

2017年
6月10日

No.223

さぎなみ

〒520-2141
大津市大江6丁目23-24

さぎなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
TEL・FAX 077-545-5154

ちぎんしがの会 2017

山の緑がいっぱい 身体や心の洗濯ができ最高

6月4日、栗東市のこんぜの里「森遊館」でちぎんしがの会2017が開かれ、26人が集まりました。さぎなみネットから4人が参加しました。

参加された植木さんから投稿いただきました。

毎年6月の第1日曜日は、ちぎんしがの会総会が開かれます。今年は6月4日。栗東市のこんぜの里でグランドゴルフの後、食事会です。

草津駅西口に午前9時お迎えのマイクロバスに乗車しました。このところ時間や日にちを間違えることが多くなった仲間と、電車の時間を前日に打ち合わせ無事到着しました。

お天気も良く、風も吹いていて、汗まみれになってのグランドゴルフではなく、気持ち良い運動になりました。何より山の緑がいっぱい身体や心の洗濯ができ最高でした。食事をしながらグランドゴルフの表彰が行われ、何と!! 私は20位賞をいただきました。初めてです。23人参加なのでビリから3番目ということです。その後参加者



の一言発言では「健康を気づかひながら何とか元気に過ごせている」との発言を多く聞きました。組合で培った「負けず魂」は健在です。みんな健康に気を付けて、来年また元気で一緒に楽しい時間が持てることを願っています。

原水爆禁止国民平和大行進

核兵器のない世界 平和でよりよい日本を求め 1歩でも2歩でも歩こう

2017年原水爆禁止国民平和大行進・東京一広島コースが6月16日、滋賀県入りします。

60回目の今年は、核兵器禁止条約の交渉会議が国連本部で初めて開かれ、条約採択の展望がある会議開催中の行進になります。

5月18日長浜・神照まちづくりセンターで、2015年の国民平和大行進のドキュメンタリー映画「一歩でも二歩でも」の上映会が開かれました。企画・製作の山口逸郎さんが、2015年の平和大行進の時に、東京から広島まで通し行進をされながら、いろいろ指示をしておられたのを思い出しました。

一緒に視聴しながら、核兵器のない世界、平和でよりよい日本を求め、1歩でも2歩でも歩こうと誓い合いました。組合員のみなさんぜひお近くでご参加ください。



スズラン 岩波 美智子さん 画

この素晴らしい平和行進の世界

戦後70年目の夏
核兵器禁止条約の交渉会議が国連本部で初めて開かれ、条約採択の展望がある会議開催中の行進になります。

5月18日長浜・神照まちづくりセンターで、2015年の国民平和大行進のドキュメンタリー映画「一歩でも二歩でも」の上映会が開かれました。企画・製作の山口逸郎さんが、2015年の平和大行進の時に、東京から広島まで通し行進をされながら、いろいろ指示をしておられたのを思い出しました。

一緒に視聴しながら、核兵器のない世界、平和でよりよい日本を求め、1歩でも2歩でも歩こうと誓い合いました。組合員のみなさんぜひお近くでご参加ください。

2015国民平和大行進 一歩でも二歩でも

ドキュメンタリー 31分 ビスタサイズ ステレオ NTSC 2015年 日本

監督/脚本/撮影: 山口逸郎
制作: 山口逸郎
制作委員会: 山口逸郎
制作: 山口逸郎
制作委員会: 山口逸郎

DVD 絶賛発売中! 送料・購入費 1000円 (税込)
送料別 送料別 送料別 送料別

お問い合わせ先: 日本原水爆禁止国民平和大行進実行委員会
〒520-2141 大津市大江6丁目23-24 電話: 077-545-5154

革新の会しが 講演会

70年かけて実現した自由で民主的な平和国家を守り次世代に手渡すのは現世代の責任

5月28日、天津市明日都浜天津で法政大学名誉教授・全国革新懇代表世話人の五十嵐仁さんを講師に、「革新の会しが講演会」が開かれました。県内各地から60人、さぎなみネットから2人が参加しました。

五十嵐さんは「政治の混迷と危機打開の道一活路は共闘にあり」と題して講演。ユーモアたっぷりの講演に参加者は笑いに誘われながら聴き入りました。

講師は、安倍政治は日本を破滅に導き、逆送と異常さが際立つと告発。2020年9条改憲の「挑戦状」を打ち出し、テロとは無縁の市民を処罰する平成の治安維持法・共謀罪への「逆送」などを厳しく批判しました。打開の道は野党共闘と「勝利の方程式」だと熱弁。野党共闘が安倍政治の受け皿になるとし、「本気の共闘を誰とともに、壁ではなく橋を、多色刷りの運動

を」呼びかけました。次の総選挙は「関ヶ原」と位置付け、支援を訴えました。また「私たち一人ひとりに何ができるか」と問いかけ、「70年かけて実現した自由で民主的な平和国家（日本）を守り次世代に手渡すのは現世代の責任」と述べ、可視化と口コミで真実の情報を発信しよう」と呼びかけ、講演を結びました。



講演をする五十嵐名誉教授

長浜革新懇 学習講演会

憲法を守る運動を進めていく上で

6月3日、長浜市の神照まちづくりセンターで革新の会しが事務局長の西田清さんを講師に長浜革新懇の学習講演会が開かれ、さぎなみネットから2人が参加しました。

西田さんは「日本会議と安倍政権の右翼化」と題して講演。安倍首相の「2020年憲法9条改憲」発言は、日本会議のシナリオに基づくもので、



講演をする西田事務局長

憲法を守る運動を進めていく上で、日本会議の実態を知ることが必要

日本会議の実態を知ることが必要

だと講演を始められました。

日本会議は、天皇制の復活を目的に、そのための政策提言と国民運動を広げていこうとする改憲・右翼団体で、天皇崇拜と制度強化・憲法・歴史認識・教育・靖国神社・領土・国防など課題別に運動を広げています。中心的役割を、日本会議国会議員懇談会、神社本庁などの宗教団体、モラロジー研究所、日本青年協議会などが担っており、特に、神社本庁は各都道府県にある神社庁を通して、改憲署名や選挙でも大きな役割を果たしています。

第3次安倍政権の閣僚は20人、うち15人が「日本会議国会議員懇談会」のメンバーで、公明党1人を除く19人が「神道政治連盟国会議員懇談会」のメンバーと異常な状態になっています。日本国憲法を学び直し、目に見える活動で、国民主権・憲法9条を守る運動を広げていくことが大事だと締めくくられました。

多くの作品を鑑賞したが、圧巻は右の写真（展示場前の看板）の龍図。建仁寺大方丈の礼の間を飾った超大作で、大きさと凄みに圧倒された。現在は掛軸装だが、8枚の換絵だったと思うとびっくりだ。この部屋に入った者はさぞ驚いただろうなど、想像しながらひとときを過ごした。

海北友松（1533-1615）は、狩野永徳や長谷川等伯と並び称される桃山画壇の巨匠。近江の戦国大名・浅井家に仕え、「家中第1の剛の者」とうたわれた綱親を父に持つ友松だが、その父や兄を戦いで次々と失う中、武門の再興を夢見ながらも、刀を絵筆に持ち替えて戦国の世を生き抜いた。

京都国立博物館で、開館120周年記念特別展覧会「海北友松」を鑑賞してきた。



ひととき